

財団法人国際教育振興会主催
第 8 回「英語教育方法研究セミナー」
 実施要領

【開催の趣旨および目的】

国際社会で通用する実用英語能力を備えた人材を育成するため、日本の中等教育課程における英語教育方法の改善が喫緊の課題とされています。同時に、教員の皆様ご自身の実用英語能力を磨いていくことが、ますます必要とされています。

現在、大学生や社会人の英語学習者の大部分は、「発信型の上級実用英語」(口頭発表力、英文作成力)の習得を目指しても、中学・高校での英文法、英作文などの学習が「発信型」の観点から十分に応用練習されていなかったため、これら基礎部分の再学習を余儀なくされています。それは単に発音や聴き取りに関わる部分の問題ではありません。現状改善のためには、中学・高校の英語教育方法の中でさらに「発信指向」を強調することが必要と考えられます。

本セミナーは、教員の皆様の発信用英語能力や英語・英語教育に関する知識を増強することに主眼を置き、「観光や買い物」の次元に止まらずさらに上級の英語力を習得しようとする向学心のある若い学生を、中学・高等学校の教員が現在どのように指導することが望ましいのかとの観点から、皆様がその教育方法をご自身で考察する際の一助としていただくことを目的としています。

実 施 要 領					
主 催	財団法人国際教育振興会	後 援	文部科学省	協 力	日米会話学院
日 程	2008年7月28日(月)～7月30日(水)の3日間。詳細は裏面をご参照下さい。				
会 場	日米会話学院 四谷新校舎 〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目 21 番地 (JR 中央線・総武線、地下鉄丸ノ内線・南北線四ツ谷駅より徒歩 3 分)				
参加資格	中学・高校の英語教員、英語教員志望の大学生、英語教育に関心のある一般社会人など				
定 員	50名				
費 用	受講料: 20,000円(教材費を含みます)				
申込方法	申込書を郵便またはファックスにてお送り下さるか、 申込書記載事項を email にてお送り下さい。 受付後1週間以内に、受講料の納入方法についてお知らせいたします。				
申込締切	2008年7月11日(金)(先着順。定員になり次第締切) * セミナー当日までにお読みいただく資料等を7月初旬にお送りする予定ですので、6月中にお申込み下さいますことをお勧めいたします。				
お問合せ・ お申込み先	〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目 21 番地 財団法人国際教育振興会 「英語教育方法研究セミナー」係 電話:03-3359-9621(代表) FAX:03-3353-8908 email: info@nichibei.ac.jp Homepage: http://www.nichibei.ac.jp				

－ セミナーの概要 －

7月28日(月)	セッション1 10:00～11:30 「英語表現力養成の基本は読解と音読にあり」(日本語による講演) 大学生や社会人のための実用英語学習の場で、共通の英文法・用語法の弱点や読解力不足の実例を見ます。『受信型英語』の基礎固めをいかに『発信型英語』習得に連動させていけば良いのか、英文を読む力と教育方法を工夫される際の参考としていただきます。 講師：大井 孝(国際教育振興会理事長、日米会話学院院長、東京学芸大学名誉教授)
	セッション2 11:30～13:30 “What humans /Humanities Are There?”(英語) This seminar explores the role of the Humanities in high-school and university-level education during an era of increased professionalization and diminished state funding for education. Considering neo-liberal shifts that have moved funding away from governmental and towards corporate sources, this seminar examines how the Humanities can claim their importance at both the high-school and university levels. We examine one university's attempts to bridge the gap between secondary and tertiary educational systems through a Humanities outreach program as well as consider essays that address what education ought to mean in contemporary society. 講師：Jonathan Hall(米国カリフォルニア大学助教授[比較文学])
	セッション3 14:30～16:30 「私の英語学習歴と高校留学の魅力」(日本語) 英語は世界へ通じるパスポート…これまでの人生を振り返ってみると、この表現が本当であったことを実感します。日本で英語をコツコツ勉強することもひとつの方法ですが、できれば海外で異文化の環境に自分をおいて英語を磨くだけでなく、人として自立・自律し、大きく成長することも大切ではないでしょうか。私のこれまでの英語学習の軌跡をお話し、さらに高校留学のメリットについて、客観的なデータを用いてお話ししたいと思います。 講師：馬越恵美子(桜美林大学・ビジネスマネジメント学群・教授、NHK ラジオ「ものしり英語塾」講師、異文化経営学会会長) 著書：『「異文化経営論の展開」(学文社)、『心根(マインドウエア)の経営学』(新評論)、『NHK ラジオ・ビジネス英会話・土曜サロン・ベストセレクション基礎編』(DHC)、『ウェブ時代の英語術』(NHK 出版)
7月29日(火)	セッション4 10:00～12:30 「スピーチの基礎と指導方法」(英語) 講師：Anthony Demko(日米会話学院専任講師、ACTFL 試験官の指導資格者)
	セッション5 13:30～15:30 「実用和文英訳演習」(日英両語) 講師：Sarah Allen(M.A.,Humanities,The Univ.of Chicago.B.A.,Philosophy, Univ.of Florida. フリーランス翻訳者)
7月30日(水)	セッション6 10:00～12:00 「国際社会で通用する、品のある英語とは」(日本語) 国際社会で通用する英語とは、言い回しや話し方ではなく、いかに人を惹き付ける話の内容を持っているかである。このセッションでは実際に国際機関で勤務した経験を踏まえ、英語「を」学ぶという視点とともに、英語「で」学ぶ姿勢の重要性について考えていきます。 講師：大門 毅(早稲田大学政治経済学部政治学科卒業、イエール大学国際関係論修士課程修了、コーネル大学地域経済学博士課程修了、早稲田大学国際経営学術院准教授)
	セッション7 13:00～16:30 「新学習指導要領で期待される英語指導：4技能の総合指導と文法・語彙の指導の方法検討」(日本語) 新学習指導要領では、4技能の総合的な指導と文法・語彙の指導を重視することが予測されます。講義とワークショップの形で行われるこの講座では、日常の授業を振り返り、果たして4技能は総合的に指導されているか、文法・語彙の指導は効果的になされているかをまず点検し、問題があれば解決の方法を見出し、また効果的な指導法を共有して授業力を高めることを狙いとします。 講師：緑川 日出子(昭和女子大学大学院言語コミュニケーション専攻教授) 著書：「リーディング指導法事典」(共著)「英語コミュニケーションの指導」(共著)(研究社出版)
	懇親会 16:40～18:10 (任意参加)

* 各セッションは質疑応答の時間を含みます。また、セッション内で10分程度の休憩を取ります。

第8回「英語教育方法研究セミナー」申込書

受付番号:

受付日:

氏名	(ローマ字)		
	(漢字)		
年齢	<input type="checkbox"/> 20～29歳 <input type="checkbox"/> 30～39歳 <input type="checkbox"/> 40～49歳 <input type="checkbox"/> 50～59歳 <input type="checkbox"/> 60～69歳 <input type="checkbox"/> 70歳～	性別	
自宅住所	〒	TEL	
		FAX	
Email Address			
懇親会	<input type="checkbox"/> 参加 / <input type="checkbox"/> 不参加	参加費	<input type="checkbox"/> 自費 / <input type="checkbox"/> 公費
職業	教員(<input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 語学学校) その他()		
勤務先/学校名			
ご意見・ご要望			

【申込書ご記入の際のお願い】

○太枠欄は必ずご記入下さい。その他の欄は、お差し支えない範囲でご記入頂ければ幸いです。

○emailアドレスをお知らせいただいた場合、当方からのご連絡事項は主にemailにて送信させていただきます。

【個人情報保護について】

皆様の個人情報は、当セミナーの運営、当振興会主催および協賛の催物のご案内にのみ利用させていただきます。個人情報取り扱いに関する安全管理措置契約をあらかじめ締結した発送代行委託先以外の第三者に皆様の個人情報を渡すことはいたしません。

— 昨年のセミナーに参加された皆様のコメント抜粋 —

【参加の動機】

- ・ 教育法について様々な見方や方法を知り、見直したいため
- ・ 英語指導力の向上と自身の英語力をのばすヒントを得るため
- ・ 研修に参加することにより刺激を受け、自分の教え方や学び方を再確認するため

【感想】

- ・ 短い期間でしたが有意義な3日間でした。今後の自分の学びの参考になりました。
- ・ 大変有益なお話をありがとうございました。
- ・ 自分が普段やっていることをもっと自信を持ってやって良いんだと後押ししていただいたようです。

財団法人国際教育振興会は、官庁・企業などの要請により英語教育を通し国際人として視野の広い教養ある市民を養成するための研修機関として1945年に設立された「日米会話学院」の設置者です。日本語研修所の運営、欧米の著名大学・大学院の日本研修支援、「外国人による日本語弁論大会」(NHK放送)、各種講演会、戦前から行われている「日米学生会議」の開催など、幅広い語学教育・国際交流事業を展開しています。

本年の「外国人による日本語弁論大会」は、6月14日(土)埼玉県川越市にて開催いたします。各事業詳細については、ホームページをご参照下さい。(http://www.nichibei.ac.jp)
